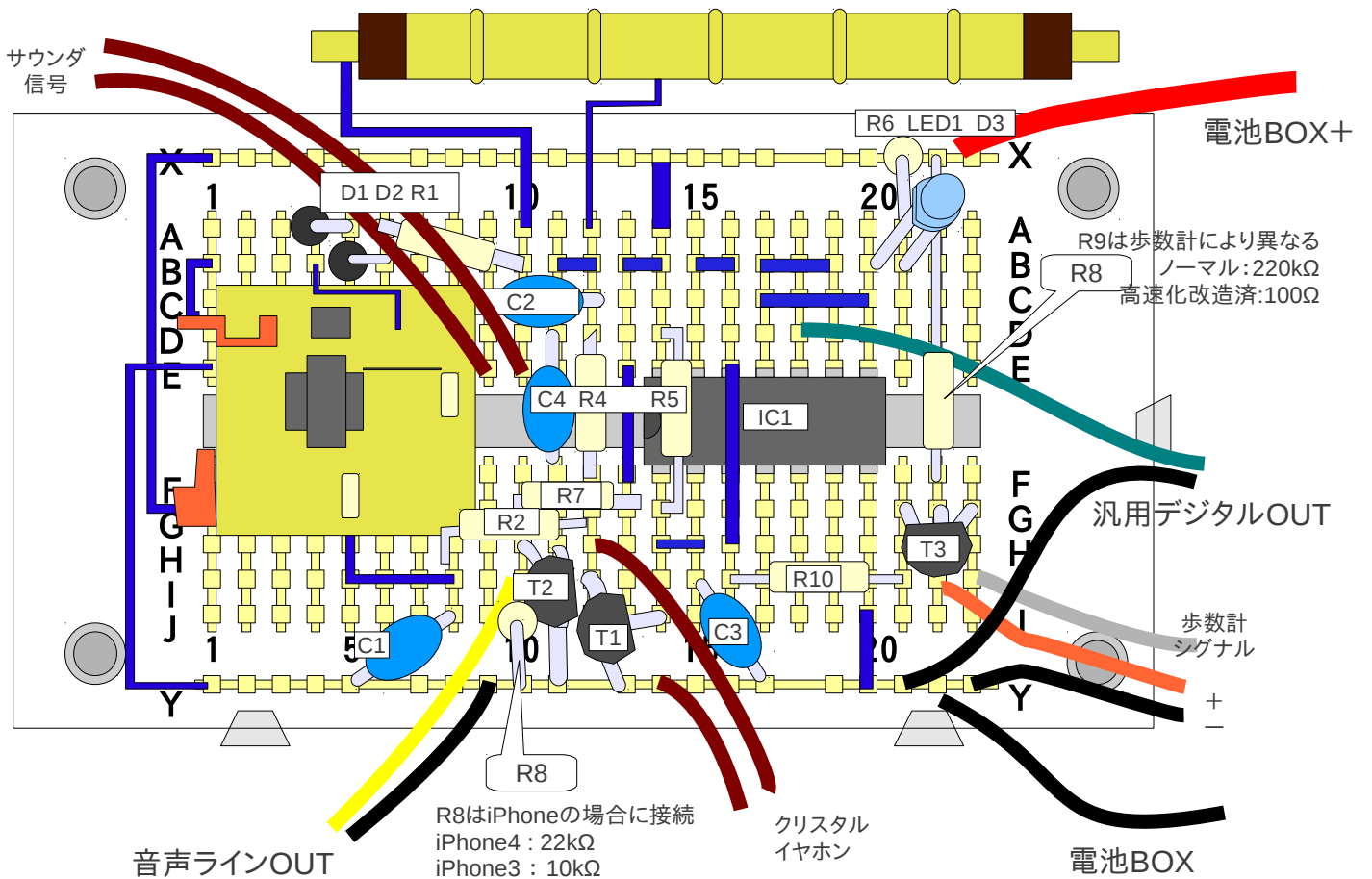
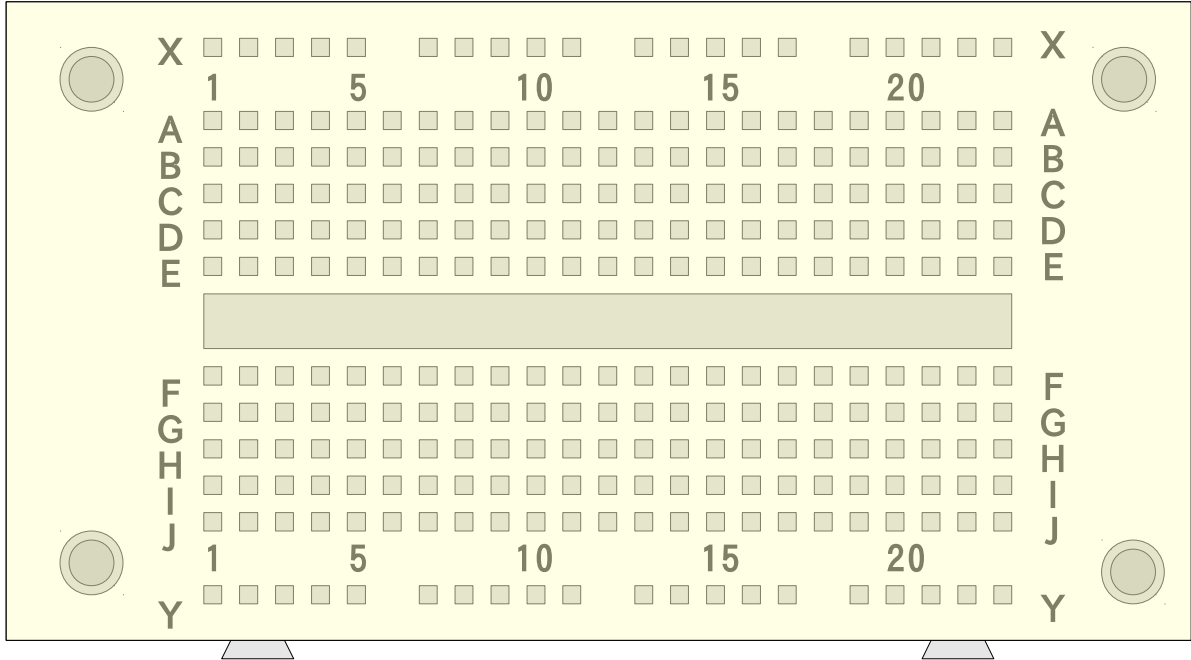
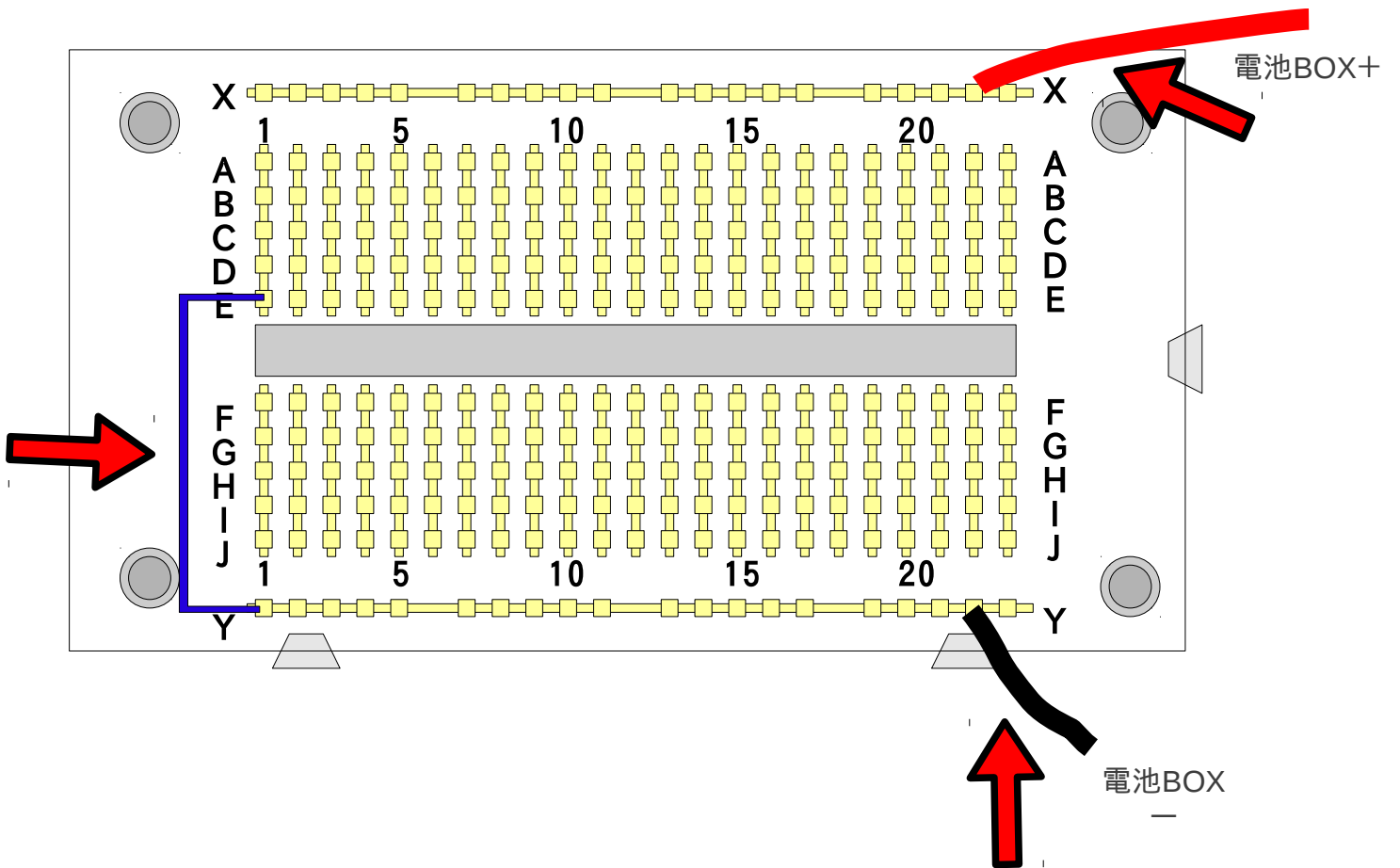


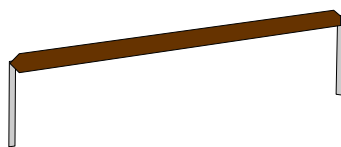
KitA パターンD 組み立て手順 Ver.20111015



STEP1 電池BOX、高電圧GND

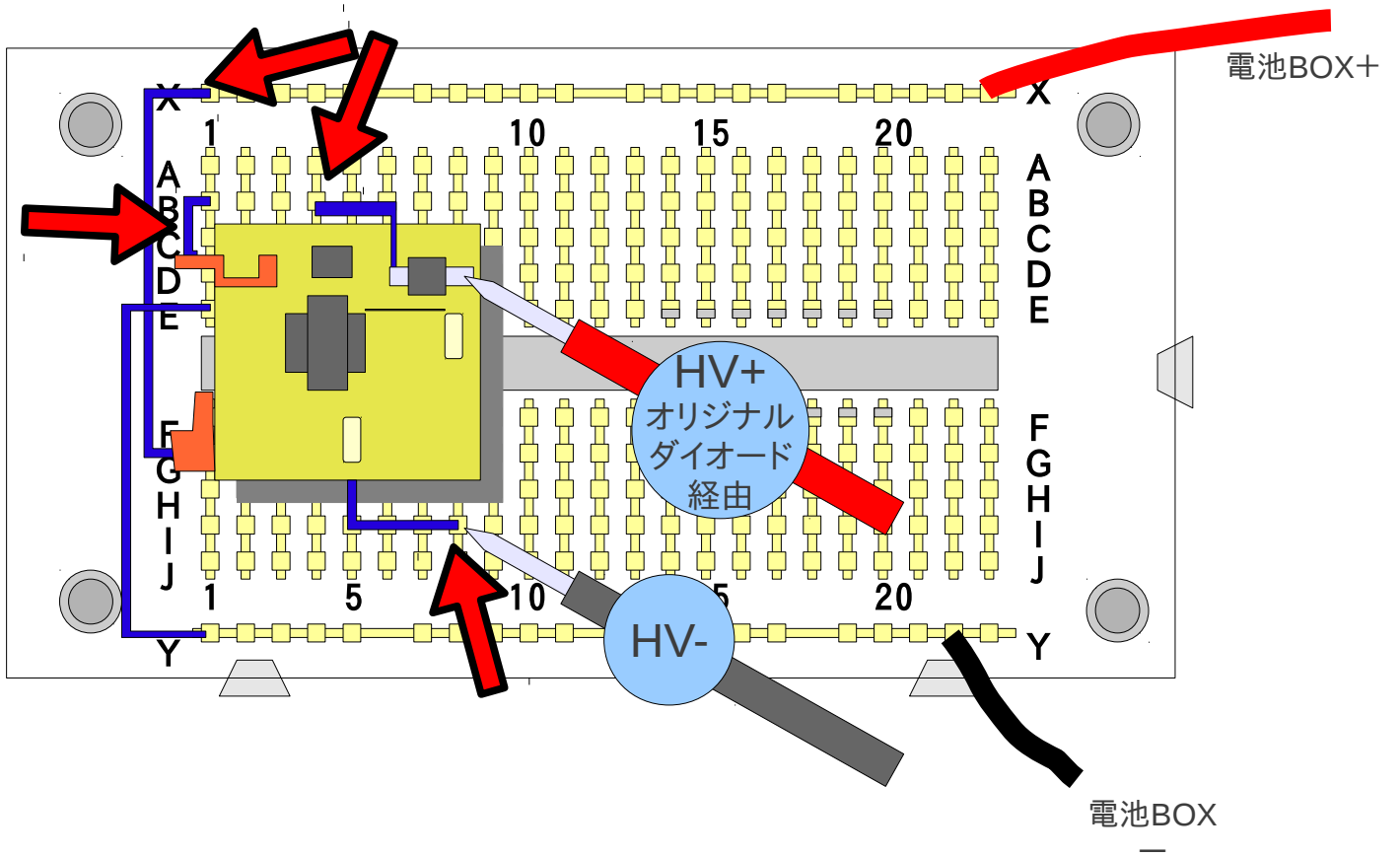


電源と、ジャンパー線をつなげます。
ジャンパー線は青で表しますが、実際はどの色でも構いません。また、短いジャンパー線は抵抗などを切った足を使うと便利です。
左側のジャンパー線はキットに付属する茶色の線がサイズが丁度なので使いやすいでしょう。



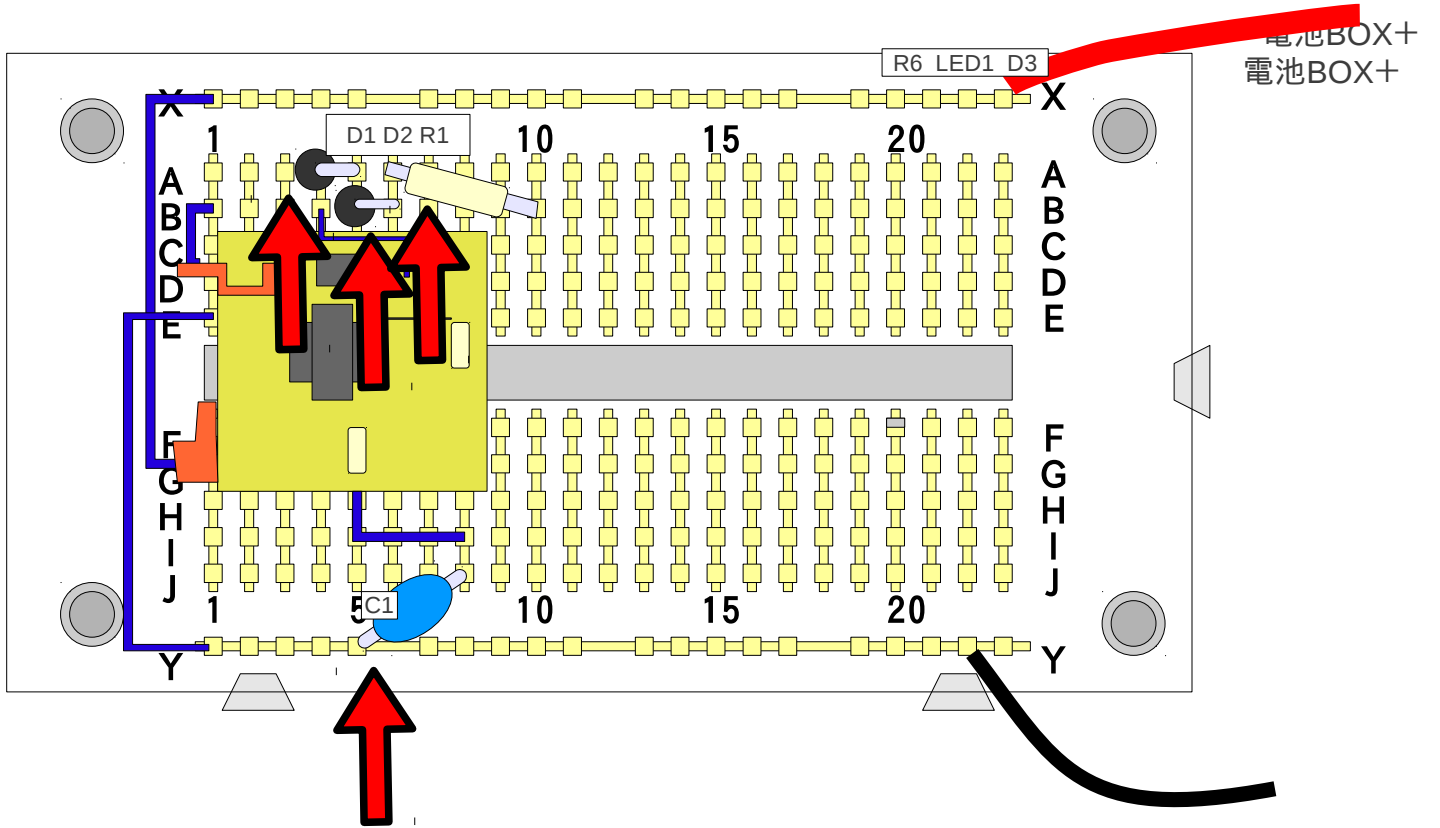
ジャンパー線

STEP2 高電圧回路の接続



線が固いので工夫して取り付けてください。
取り付けたあと、テスターで電圧を測ります。
DCレンジで500V~700V程度です。

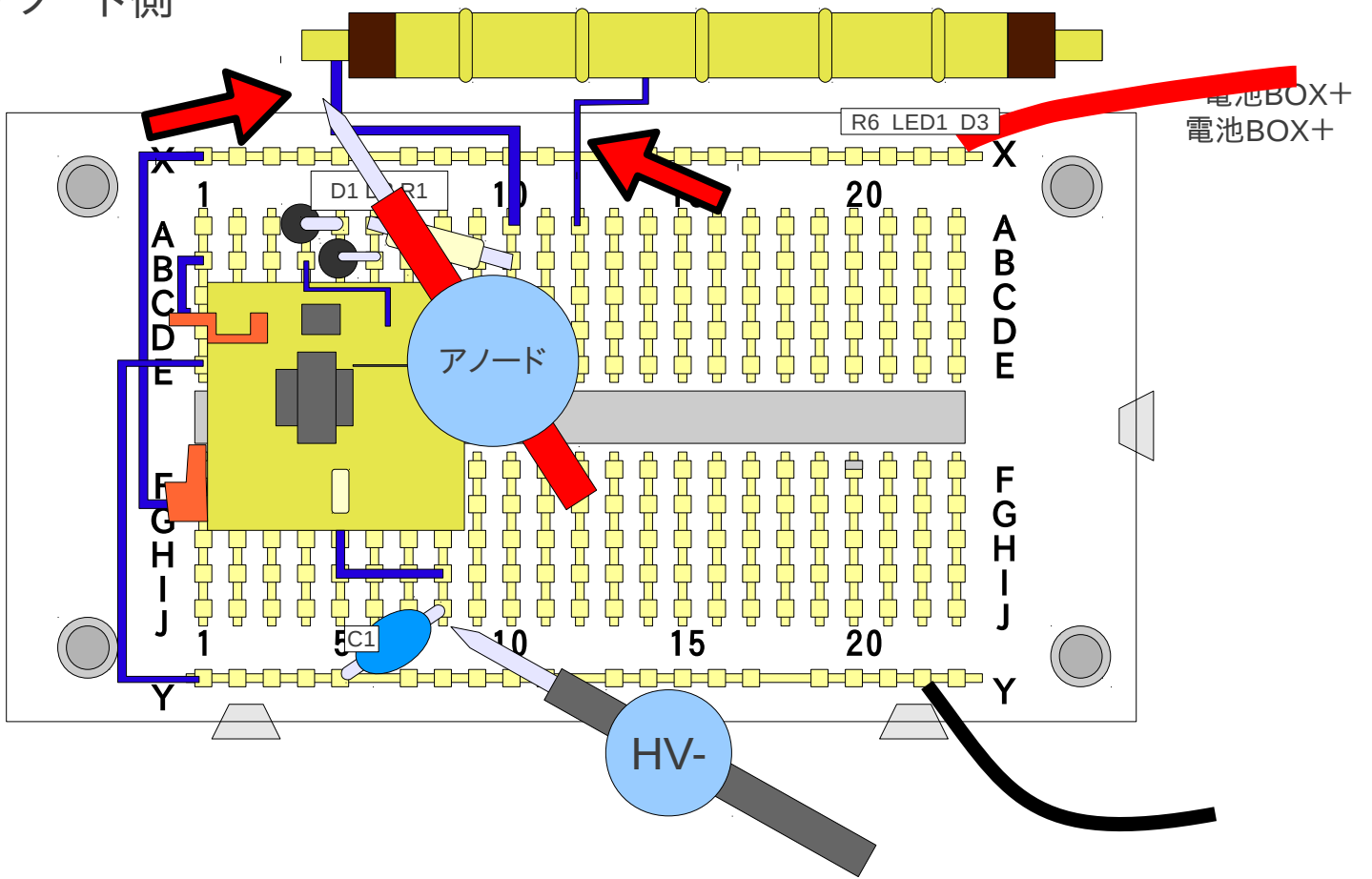
STEP3 高电压调整回路



STEP4 ガイガー管の接続

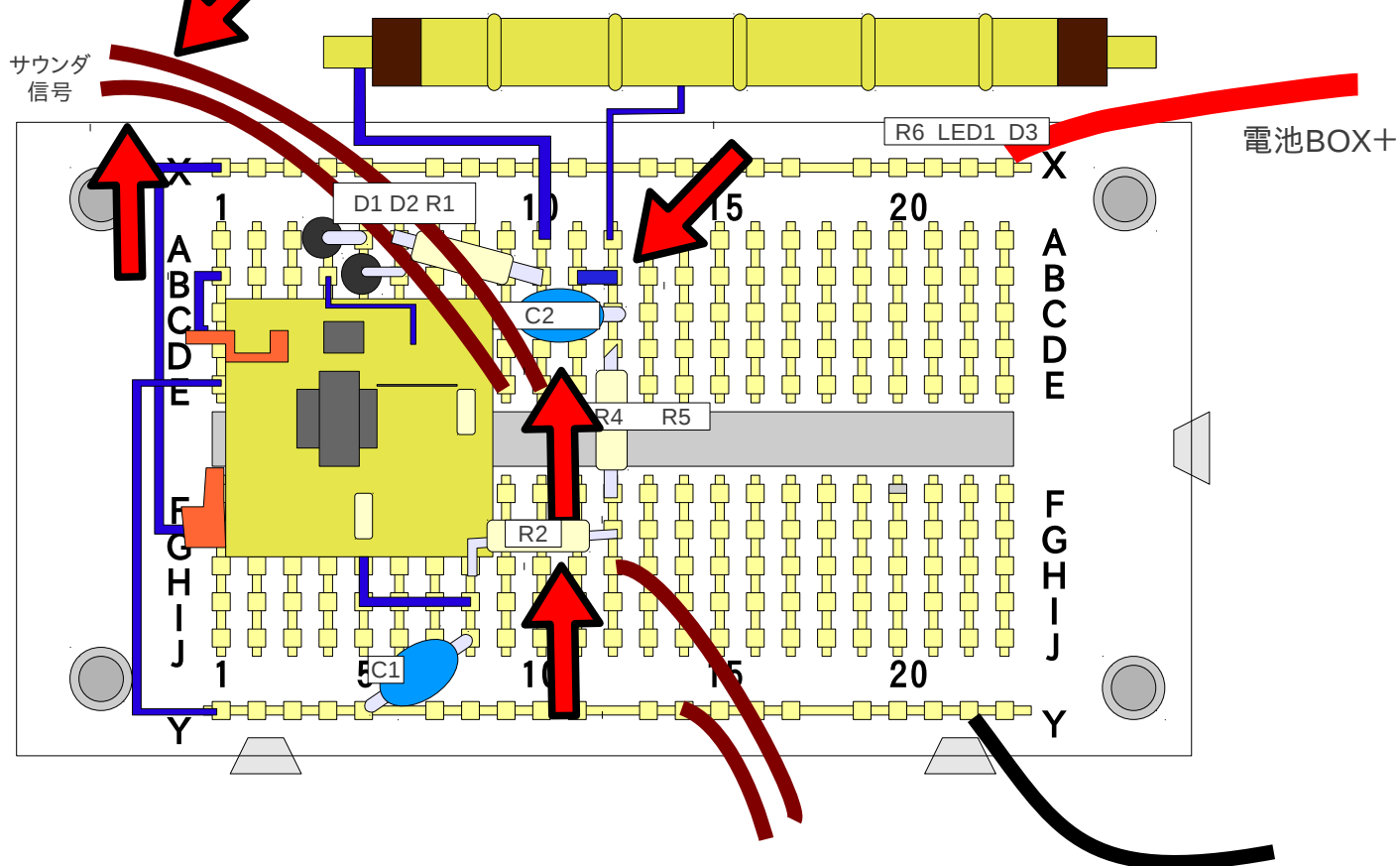
カソード側

アノード側



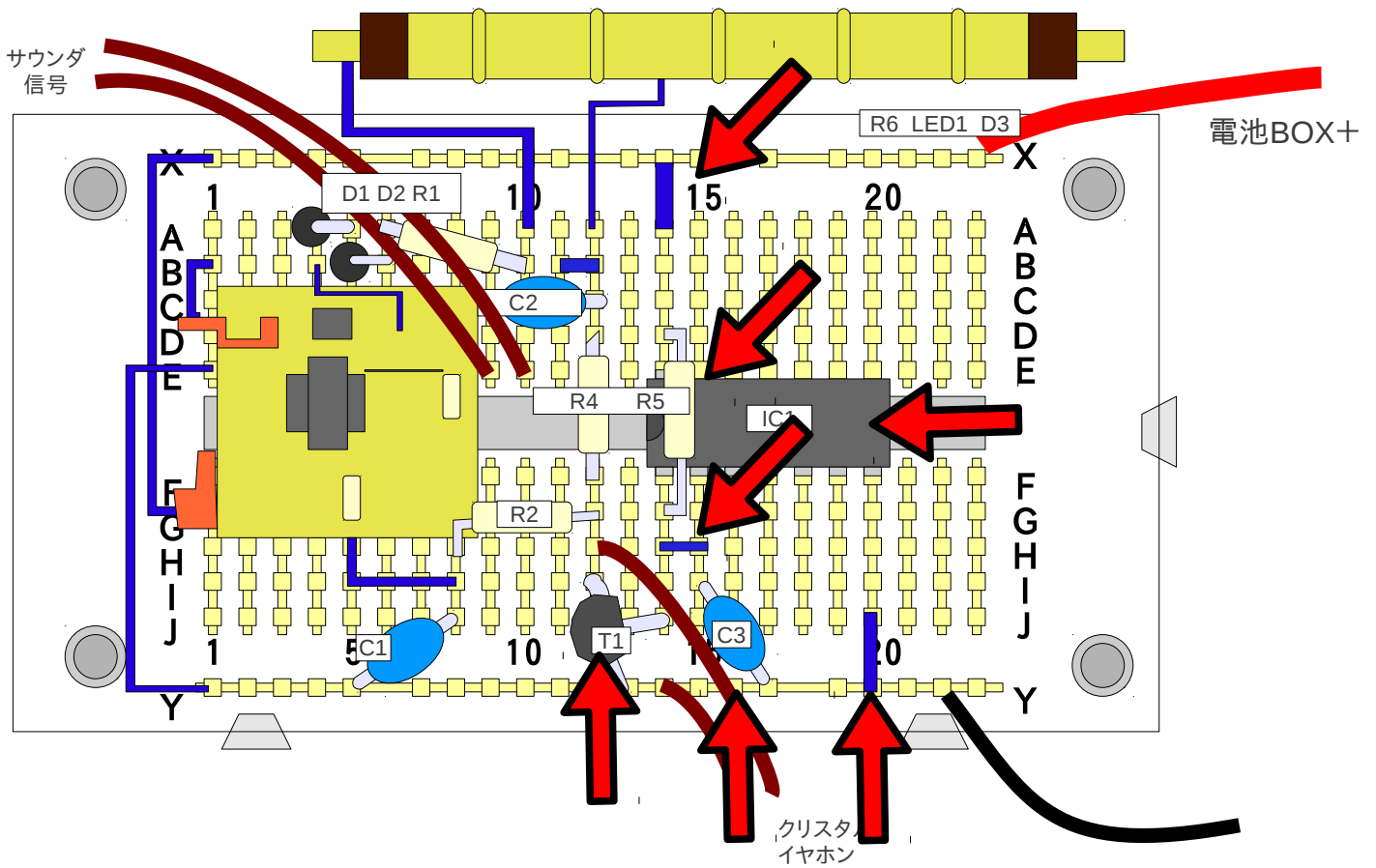
ガイガー管はアノード、カソードそれぞれに
ブレッドワイヤーを巻きつけます。
アノードとHV-との間で200~300V計測できればOK

STEP6 サウンダーの接続



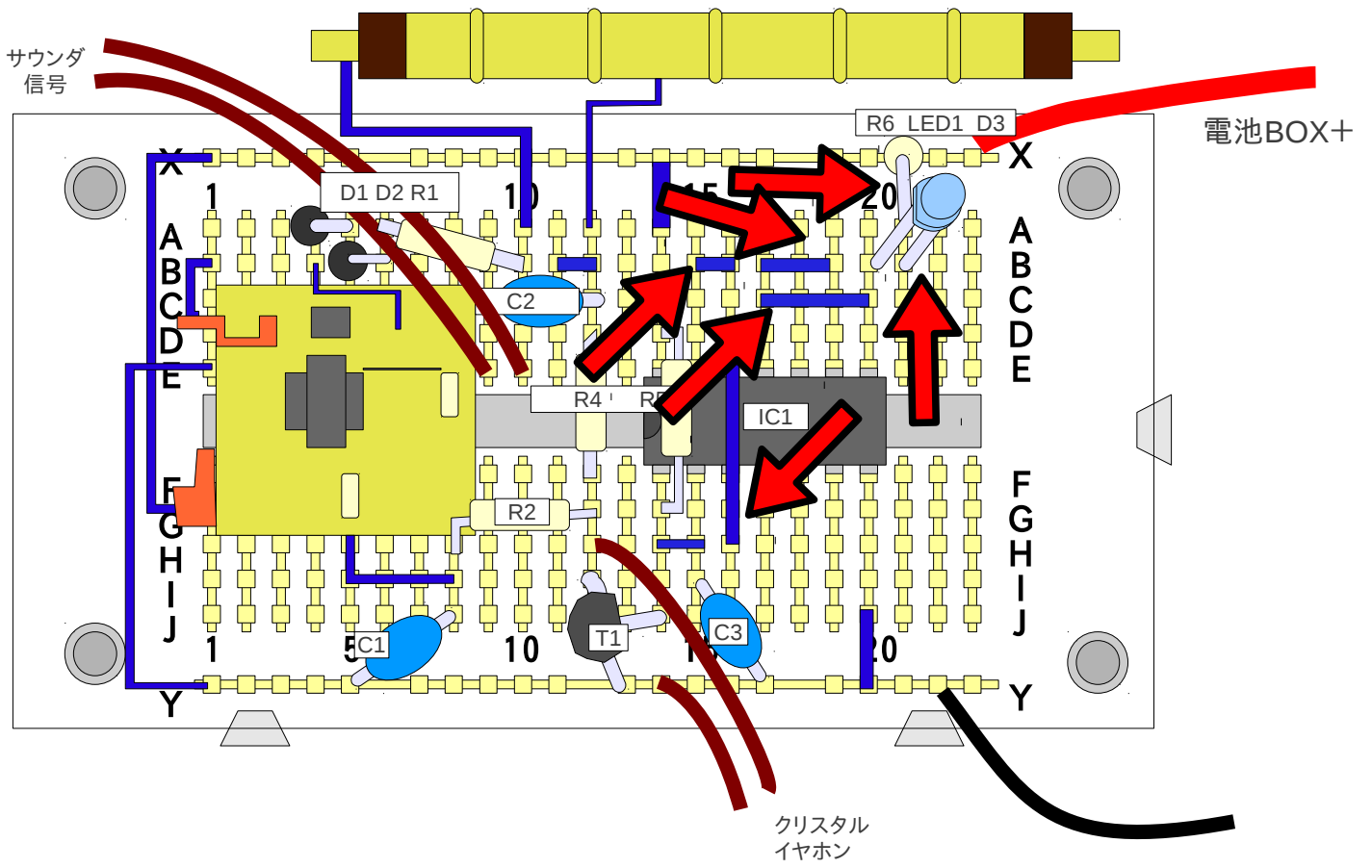
サウンドを鳴らします。

STEP7 ICの取り付け

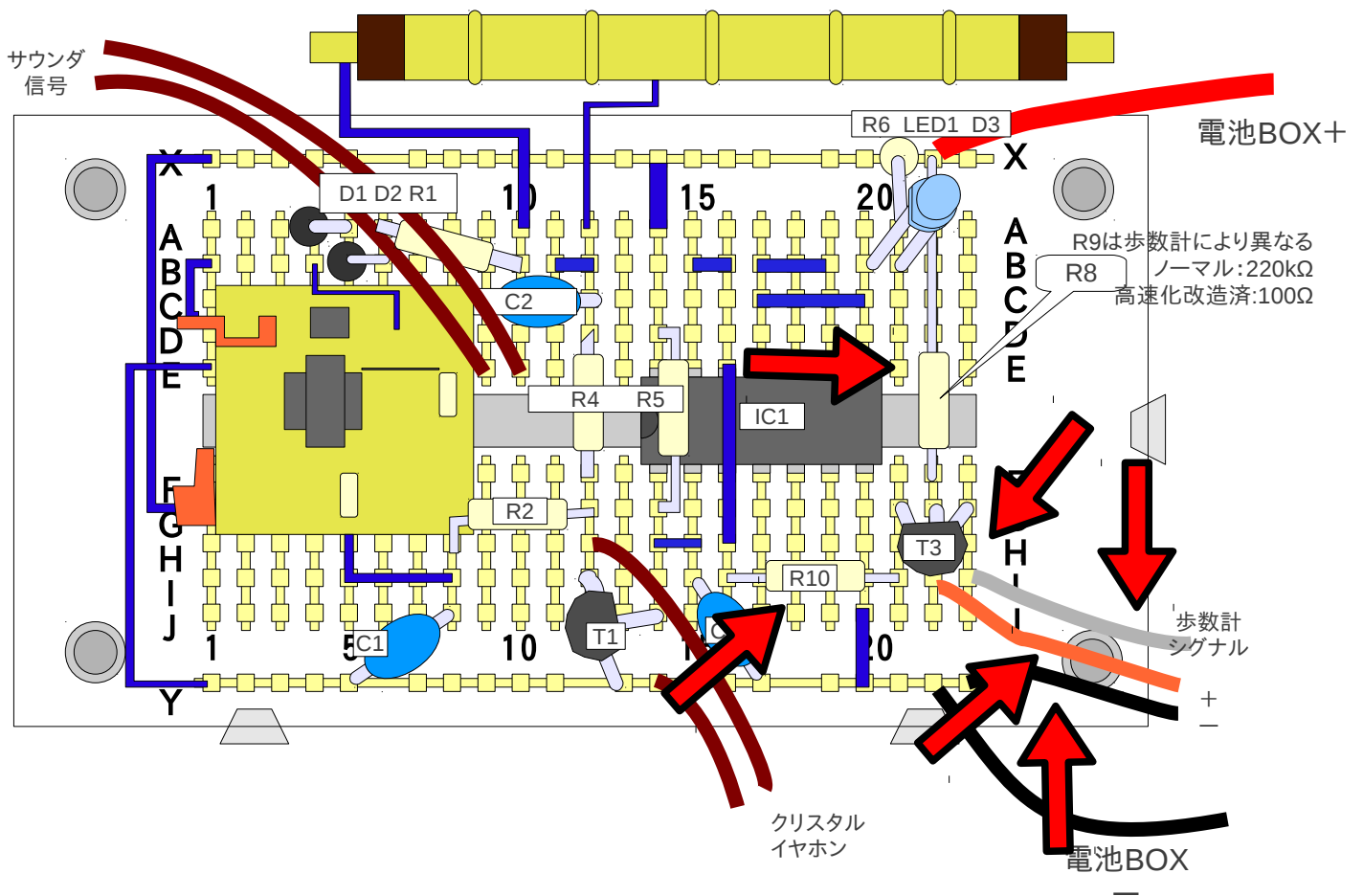


デジタルで安定して信号を処理するために4093
シュミットトリガCMOSICを取り付けます。
R5はICの上をまたぐように取り付けください。

STEP8 LEDの取り付け

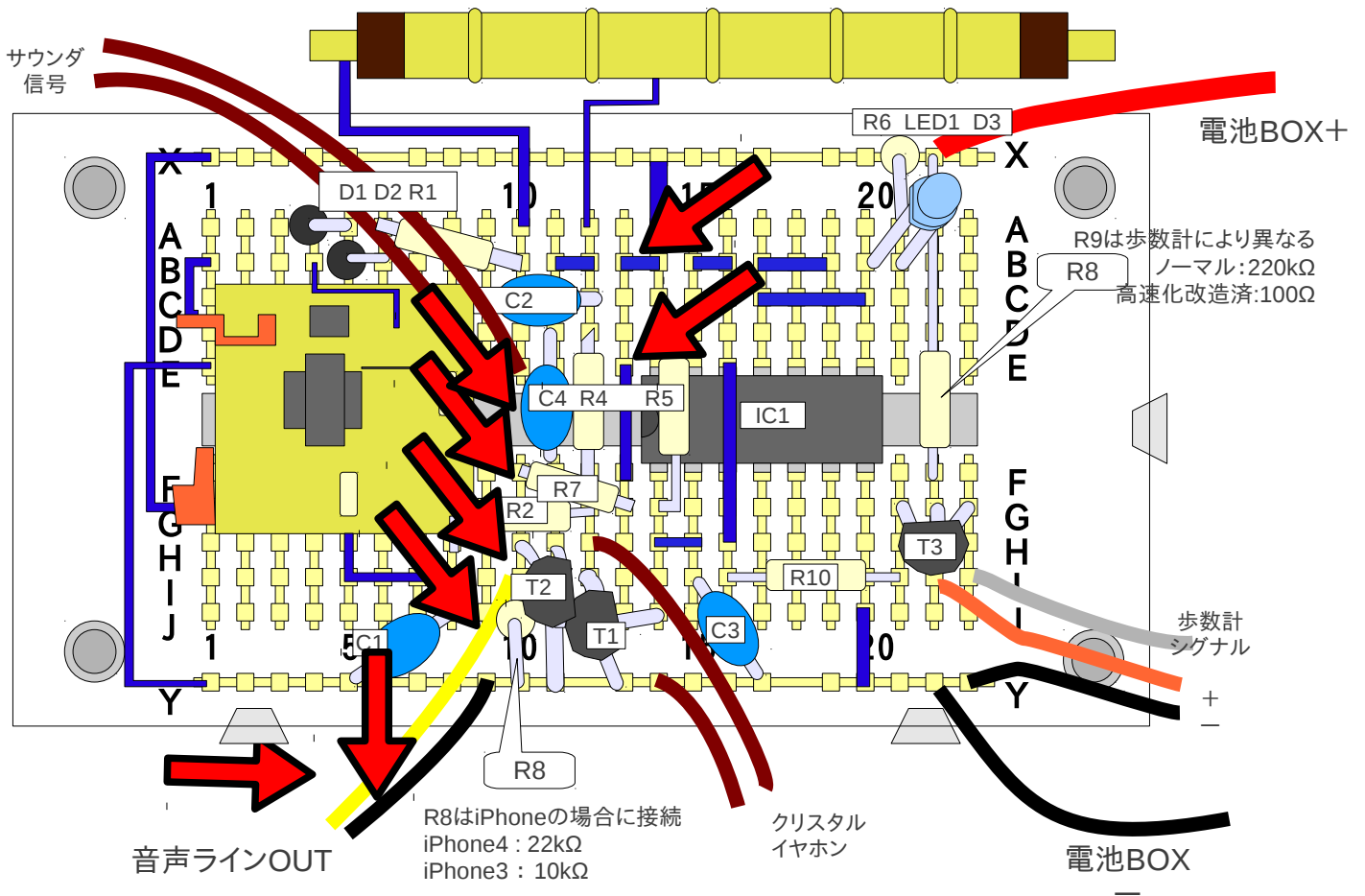


STEP9 歩数計の接続



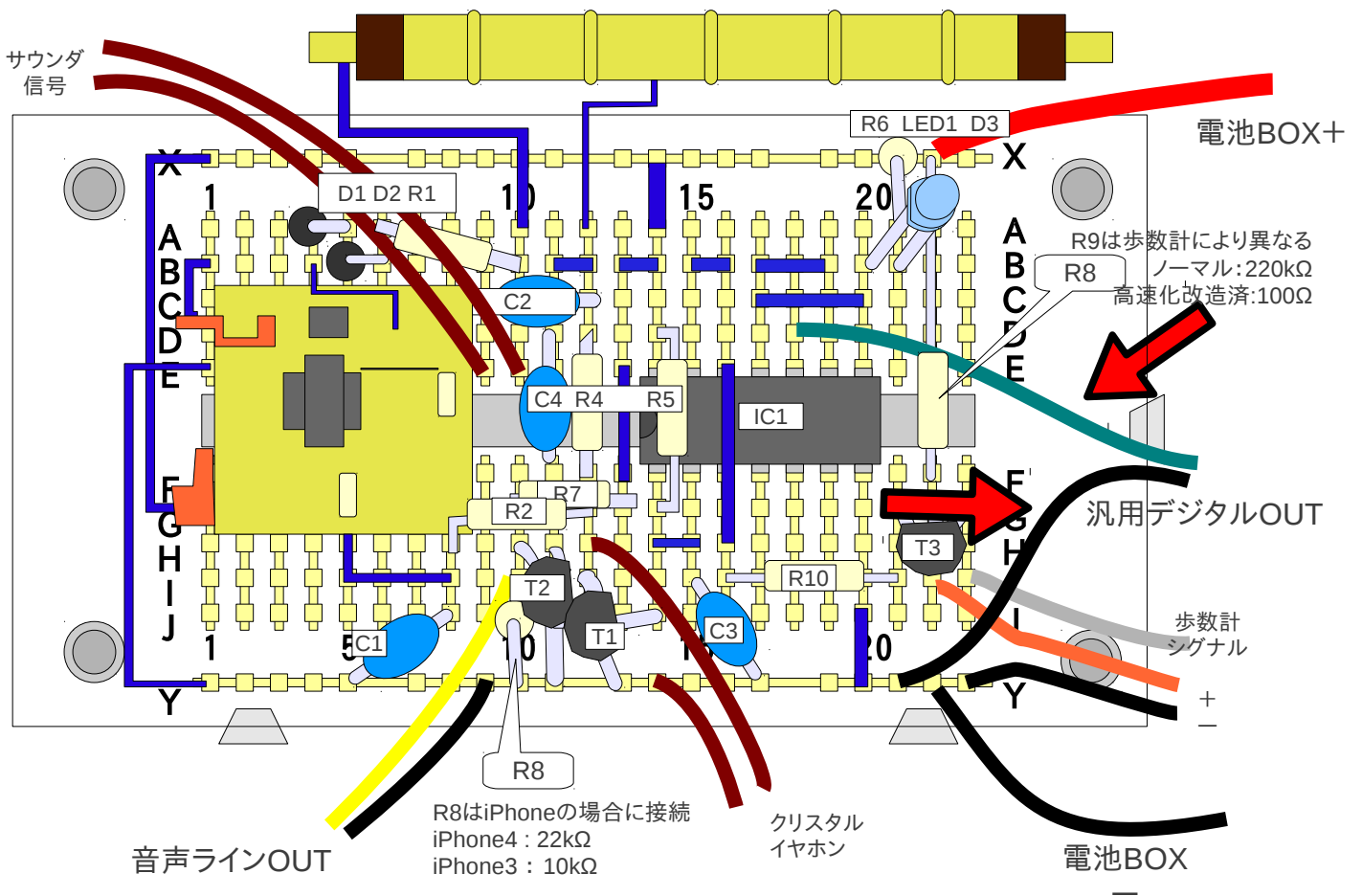
信号処理トランジスタ、歩数計電源ダイオードなどを
取り付けます。
歩数計は別のマニュアルに沿って信号線
を取り出してください。

STEP10 PC、スマートフォンへの音声出力



ごちゃごちゃしてますが、注意深くやってみましょう。
 Androidの場合は接続にバリエーションがありますので
 それぞれの機種ごとに工夫してください。

STEP11 デジタル回路への出力



Arduinoなどの回路に出力のためには矢印の回路を使います。電圧が電池だと電圧が下がって信号を拾わなくなることがあるので、別に電源を用意するなどの工夫が必要となる場合があります。